

1. 自己評価及び外部評価結果

【 事業所概要(事業所記入) 】

事業所番号	2070101918		
法人名	社会福祉法人 博悠会		
事業所名	グループホーム フランセーズ悠		
所在地	長野市柳原2080-11		
自己評価作成日	2019.9.14	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターで閲覧してください(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	
----------	--

【 評価機関概要(評価機関記入) 】

評価機関名	一般社団法人しなの福祉教育総研		
所在地	長野県上田市真田町長6918-1		
訪問調査日	令和2年2月19日		

【 事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入) 】

介護職員の約8割が介護福祉士を所持している。マナー・接遇向上や生活環境の清潔さを保つため、毎月の覆面調査員による調査・改善に取り組んでいる。重度化が進む事業所においてオムツゼロを実践し、身体的重度でもオムツを使用せず、可能な限りトイレ誘導を行っている。常用下剤ゼロを推進し、水分摂取や運動による自然な排便を促している。1日の水分摂取1500mlを目指した水分補給により、慢性的脱水症状から脱するとともに脳の覚醒率を高め認知機能改善に努めている。集団レクや行事だけでなく、個別ケアという観点からその人の行きたい場所・やりたいことを可能な限り叶えられるよう、個別外出を推進している。お誕生日では、ご本人様にケーキに関するご要望を伺い、当法人勤務のパティシエに依頼し、ご要望に沿ったオリジナルお誕生日ケーキを提供している。

【 外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入) 】

開所して16年がたち、開所当時の職員も勤務しており、利用者 家族の安心と信頼が築けている。また法人理念にのっとり事業所独自の目標(この施設に入所してよかった。この施設で最期を迎えことができてよかった。と感じていただくため職員が心から笑顔・感謝のサービスを提供していく。)を設定し利用者の笑顔のため、自立支援のため、具体的なケア(オムツゼロ 1日1500mlの水分摂取 レクリエーション 個別外出等)を提供している。また、ケアの実践に当たり、家族と事業者が一緒に利用者を支え支援していこうとしている取り組みの工夫や活動が多岐にわたり実践されている。地域との繋がりにおいても地域密着の事業所であることを生かし積極的に地域に出で行き認知症の理解の為に貢献している。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名(はくちょう棟)		項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○ ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)	○ ①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○ ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)	○ ①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○ ①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)	○ ①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○ ①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目：28)	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない			

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します			
ユニット名(らいちょう棟)			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)		